

# 中期財政見通し

## 【中期財政見通し】

令和2年度から令和4年度までの中期財政見通しをお示しします。

(単位：百万円)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度
1 市税	15,018	14,775	14,785
2 地方譲与税	424	424	431
3 地方消費税交付金	2,784	3,178	3,226
4 地方特例交付金	100	88	88
5 地方交付税	10,147	9,994	10,000
6 使用料及び手数料	661	661	661
7 国県支出金	12,015	11,513	11,859
8 財産収入	61	61	61
9 繰入金	1,483	1,557	2,638
10 繰越金	1,600	1,600	1,600
11 諸収入	1,045	1,045	1,045
12 市債	4,815	2,510	4,536
13 その他	579	643	639
<b>歳入合計</b>	<b>50,732</b>	<b>48,049</b>	<b>51,569</b>
1 人件費	8,102	8,393	8,242
2 物件費	6,183	6,094	6,165
3 扶助費	13,438	13,701	13,969
4 補助費等	4,989	4,937	5,018
5 公債費	3,782	3,896	4,001
6 繰出金	6,551	6,387	6,396
7 積立金	1,040	1,040	1,046
8 投資的経費	4,997	1,951	5,082
9 その他	1,650	1,650	1,650
<b>歳出合計</b>	<b>50,732</b>	<b>48,049</b>	<b>51,569</b>

## 【推計方法】

### (1) 歳入

- 市税は、法人市民税の税制改正（法人税割の税率引下げ）を踏まえるとともに、固定資産税にかかる減価償却及び3年ごとの評価替えの影響などを見込んでいます。
- 地方消費税交付金は、令和元年10月からの消費税及び地方消費税の税率2%引上げ（8%→10%）の影響を見込んでいます。
- 地方交付税は、普通交付税における基準財政需要額について、令和元年度の算定結果を基に合併算定替の段階的な減少の影響を考慮しながら推計するとともに、基準財政収入額については市税等の収入見込額を勘案し、交付額を見込んでいます。
- 使用料及び手数料は、令和元年度をベースに、令和元年10月からの消費税及び地方消費税の税率2%引上げ（8%→10%）の影響を見込んでいます。
- 国県支出金は、扶助費の増加分及び合併特例事業による増減などを勘案して、交付額を見込んでいます。
- 繰入金は、事業に伴う各種基金の繰入れのほか、財政調整基金、減債基金、公共施設維持整備等基金の繰入れを見込んでいます。
- 繰越金は、過去10年の推移を勘案して16億円と見込んでいます。
- 市債は、臨時財政対策債や投資的経費を推計して見込んでいます。
- その他の歳入は、令和元年度をベースに、各年度の増減要素を勘案して見込んでいます。

## (2) 歳出

- 人件費は、毎年度の職員数の増減、退職手当の増減、会計年度任用職員制度の影響等を推計して見込んでいます。
- 扶助費は、障がい者総合支援給付費などの社会福祉費や、老人保護措置費などの老人福祉費、保育所運営委託費及び児童扶養手当などの児童福祉費などの伸び率を勘案し、各年度2%増として見込んでいます。
- 補助費等は、会津若松地方広域市町村圏整備組合消防事業負担金及び衛生事業負担金、企業誘致にかかる各種助成金、各種団体への負担金・補助金等を推計して見込んでいます。
- 公債費は、これまでに発行した市債及び今後発行予定の市債の償還状況（元金及び利子）を推計して見込んでいます。
- 繰出金は、特別会計における市債償還の増減や介護給付費等の増を推計して見込んでいます。
- 積立金は、地方財政法第7条（剰余金の処分）に基づき、各年度の繰越金の1/2である8億円を財政調整基金へ積み立て、合わせて毎年度2億円を公共施設維持整備等基金へ積み立てるものとして見込んでいます。
- 投資的経費は、まちの拠点整備事業、庁舎整備事業、都市計画街路事業、学校耐震化事業、学校改築事業、市営住宅建設事業などを勘案して見込んでいます。
- その他の歳出は、令和元年度をベースとして見込んでいます。

## <近年の決算状況>

(単位：百万円)

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
1 市税	15,223	15,330	15,364	15,216	15,079
2 地方譲与税	455	420	421	424	424
3 地方消費税交付金	2,401	2,135	2,297	2,421	2,379
4 地方特例交付金	52	55	63	75	295
5 地方交付税	11,399	10,868	10,603	10,228	10,305
6 使用料及び手数料	696	676	669	651	661
7 国県支出金	12,479	11,921	12,643	12,077	13,389
8 財産収入	57	80	175	1,298	87
9 繰入金	1,109	446	1,529	543	372
10 繰越金	1,218	2,356	2,049	2,089	2,159
11 諸収入	1,215	1,014	1,131	1,112	1,035
12 市債	4,525	3,506	4,926	4,663	4,167
13 その他	936	851	859	791	642
<b>歳入合計</b>	<b>51,765</b>	<b>49,658</b>	<b>52,729</b>	<b>51,588</b>	<b>50,994</b>
1 人件費	7,855	7,804	7,472	7,537	7,838
2 物件費	5,880	5,493	5,665	5,743	6,620
3 扶助費	11,957	12,565	12,572	12,473	13,198
4 補助費等	5,047	4,866	5,349	5,243	5,487
5 公債費	5,459	4,198	4,541	3,969	3,769
6 繰出金	6,445	6,419	6,275	6,248	6,435
7 積立金	261	280	245	1,685	853
8 投資的経費	5,158	4,252	6,339	5,073	5,188
9 その他	1,347	1,732	2,182	1,458	1,606
<b>歳出合計</b>	<b>49,409</b>	<b>47,609</b>	<b>50,640</b>	<b>49,429</b>	<b>50,994</b>
<b>収支</b>	<b>2,356</b>	<b>2,049</b>	<b>2,089</b>	<b>2,159</b>	<b>0</b>

※令和元年度は決算見込額